平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 株式会社 サンテック　　上場取引所　東
コード番号 1960　URL http://www.suntec-sec.jp/
代表者　(役職名) 取締役社長　(氏名) 八幡欣也
問合せ先責任者　(役職名) 管理部長　(氏名) 舩戸文英　TEL 03-3265-6181

四半期報告書提出予定日　平成26年2月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	28,405	32.9	931	―	1,600	548.6	954	702.5
25年3月期第3四半期	21,374	13.0	△441	―	246	―	118	―

(注)包括利益　26年3月期第3四半期　1,271百万円　(215.8%)　25年3月期第3四半期　402百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	44.60	―
25年3月期第3四半期	5.56	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	39,814	29,034	72.9
25年3月期	40,670	27,979	68.8

(参考)自己資本　26年3月期第3四半期　29,034百万円　25年3月期　27,979百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	―	―	10.00	10.00
26年3月期	―	―	―		
26年3月期(予想)				10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	14.7	1,200	―	1,900	120.6	1,100	154.2	51.38

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
②①以外の会計方針の変更	: 無
③ 会計上の見積りの変更	: 無
④ 修正再表示	: 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	23,805,000 株	25年3月期	23,805,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	2,396,448 株	25年3月期	2,390,669 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	21,411,018 株	25年3月期3Q	21,415,241 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページをご覧ください。

（参考）個別業績予想

平成26年３月期の個別業績予想（平成25年４月１日～平成26年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,000	21.5	700	―	1,400	657.9	750	988.8	35.03

（注） 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 ： 有

※ 業績予想の適切な利用に関する説明

上記の業績予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等） …… 8
３．補足情報 …… 9
（１）（参考）四半期個別業績 …… 9
（２）生産、受注及び販売の状況 ……10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日本銀行による経済対策や金融政策を背景に円安・株高を追い風として、個人消費や企業業績は改善の動きを見ることができ、国内景気は緩やかながらも回復基調にありました。しかしながら、海外経済においては、欧州経済の停滞や新興国の経済不安などの要因もあり、景気の動向は先行き不透明な状況で推移いたしました。

建設業界におきましては、復興関連工事への予算拡大による公共工事の増加や国内需要の増加を背景とした民間工事にも投資加速の動きがありましたが、労務単価・資材価格の上昇などの影響により、受注競争は一層厳しい環境にありました。

このような受注環境のもと、当社グループは営業力の強化を重点課題として、安定的な受注量および適正利益の確保に向け、太陽光発電所建設工事など再生可能エネルギー関連工事の施工実績拡大や新規顧客開拓を積極的に推進してまいりました。

これらの結果、当第３四半期連結累計期間の業績は、受注高284億13百万円（前年同四半期比8.6％増）、売上高284億５百万円（前年同四半期比32.9％増）となりました。収益面では工事利益率の改善などの影響で営業利益９億31百万円（前年同四半期は、営業損失４億41百万円）、経常利益16億円（前年同四半期は、経常利益２億46百万円）、四半期純利益９億54百万円（前年同四半期は、四半期純利益１億18百万円）を計上する結果となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

（日本）

当第３四半期連結累計期間の売上高は182億92百万円（前年同四半期比50.8％増）となり、営業利益は13億60百万円（前年同四半期は、営業利益２億59百万円）となりました。

（東南アジア）

当第３四半期連結累計期間の売上高は80億92百万円（前年同四半期比8.1％増）となり、営業利益は２億69百万円（前年同四半期は、営業利益42百万円）となりました。

（その他アジア）

当第３四半期連結累計期間の売上高は20億43百万円（前年同四半期比13.4％増）となり、営業利益は13百万円（前年同四半期は、営業損失７百万円）となりました。

（２）財政状態に関する説明

（資産、負債および純資産の状況）

当第３四半期連結会計期間末の総資産合計は、前連結会計年度末に比べ８億55百万円減少し、398億14百万円となりました。主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等７億21百万円の増加に対し、現金預金６億96百万円および未成工事支出金９億95百万円の減少などによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ19億10百万円減少し、107億79百万円となりました。主な要因は、未成工事受入金２億77百万円の増加に対し、支払手形・工事未払金等22億10百万円の減少などによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ10億54百万円増加し、290億34百万円となりました。主な要因は、利益剰余金７億40百万円の増加などによるものです。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しといたしましては、海外経済において中国などの新興国の経済成長鈍化による景気低迷に懸念が残るものの、国内経済においては、復興関連工事による公共予算拡大や円安を背景とした輸出企業の業績回復基調により、景気動向は次第に明るさが見えてくるものと思われます。

建設業界におきましては、公共工事のさらなる予算増加が見込まれ、企業収益の改善などにともない民間工事にも期待が持てるものと予想されますが、人手不足による労務単価や資材価格の上昇など、受注競争は一層激しくなるものと推測されます。

このような状況を踏まえ、通期の業績予想につきましては、平成25年11月８日に公表いたしました業績予想を次のとおり修正いたしました。

売上高380億円、営業利益12億円、経常利益19億円、当期純利益11億円を見込んでおります。

詳細につきましては、本日開示しております「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金預金	11,939,225	11,242,800
受取手形・完成工事未収入金等	12,433,964	13,155,135
有価証券	1,299,911	1,799,176
未成工事支出金	1,403,404	408,267
繰延税金資産	147,243	79,183
その他	1,843,055	1,433,785
貸倒引当金	△1,658,492	△1,816,861
流動資産合計	27,408,314	26,301,487
固定資産		
有形固定資産		
土地	3,769,155	3,789,308
その他（純額）	1,775,205	1,826,791
有形固定資産合計	5,544,361	5,616,100
無形固定資産	72,515	56,483
投資その他の資産		
投資有価証券	3,577,471	3,781,771
投資不動産（純額）	3,590,761	3,573,247
その他	753,798	763,611
貸倒引当金	△277,200	△278,210
投資その他の資産合計	7,644,830	7,840,420
固定資産合計	13,261,707	13,513,003
資産合計	40,670,021	39,814,491
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	8,628,154	6,417,687
未払法人税等	360,571	405,697
未成工事受入金	1,767,502	2,044,643
完成工事補償引当金	16,000	16,000
工事損失引当金	147,045	35,998
賞与引当金	59,413	－
その他	771,350	876,726
流動負債合計	11,750,038	9,796,754
固定負債		
繰延税金負債	308,106	384,819
退職給付引当金	39,495	35,030
役員退職慰労引当金	267,926	281,896
その他	324,509	281,326
固定負債合計	940,038	983,071
負債合計	12,690,076	10,779,826

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,190,250	1,190,250
資本剰余金	2,007,002	2,007,002
利益剰余金	25,173,550	25,914,308
自己株式	△950,961	△953,343
株主資本合計	27,419,840	28,158,217
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	453,249	600,237
為替換算調整勘定	106,854	276,211
その他の包括利益累計額合計	560,104	876,448
純資産合計	27,979,945	29,034,665
負債純資産合計	40,670,021	39,814,491

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
売上高	21,374,957	28,405,568
売上原価	19,494,038	25,040,995
売上総利益	1,880,918	3,364,573
販売費及び一般管理費	2,322,912	2,433,280
営業利益又は営業損失（△）	△441,994	931,292
営業外収益		
受取利息	16,105	15,520
受取配当金	39,685	57,355
受取地代家賃	263,690	238,104
為替差益	357,172	302,009
持分法による投資利益	14,414	20,312
その他	140,280	171,940
営業外収益合計	831,349	805,243
営業外費用		
支払利息	9,987	－
不動産賃貸費用	80,391	78,411
その他	52,136	57,227
営業外費用合計	142,515	135,638
経常利益	246,838	1,600,897
特別利益		
固定資産売却益	5,569	2,620
特別利益合計	5,569	2,620
特別損失		
固定資産除却損	4,812	2,490
ゴルフ会員権評価損	12,515	－
ゴルフ会員権退会損	－	1,000
その他	2,031	2
特別損失合計	19,359	3,492
税金等調整前四半期純利益	233,049	1,600,025
法人税等	114,063	645,124
少数株主損益調整前四半期純利益	118,986	954,900
少数株主利益	－	－
四半期純利益	118,986	954,900

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	118,986	954,900
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	267,121	146,987
為替換算調整勘定	16,402	169,356
その他の包括利益合計	283,524	316,343
四半期包括利益	402,510	1,271,244
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	402,510	1,271,244
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

前第３四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額(注) ２
	日本	東南アジア	その他アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,098,005	7,484,270	1,792,681	21,374,957	―	21,374,957
セグメント間の内部売上高又は振替高	34,920	―	9,175	44,095	△44,095	―
計	12,132,925	7,484,270	1,801,856	21,419,052	△44,095	21,374,957
セグメント利益又は損失（△）	259,739	42,168	△7,022	294,884	△736,879	△441,994

（注）１　セグメント利益又は損失の調整額△736,879千円には、セグメント間取引消去△27,140千円、配賦不能営業費用△709,738千円が含まれております。配賦不能営業費用は、主に親会社管理部門に係る費用であります。

２　セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

３　本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1)　東　南アジア　：　シンガポール、タイ、マレーシア、ブルネイ、ベトナム、ミャンマー

(2)　その他アジア　：　中国、台湾

当第３四半期連結累計期間(自　平成25年４月１日　至　平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額(注) ２
	日本	東南アジア	その他アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	18,270,632	8,092,257	2,042,678	28,405,568	―	28,405,568
セグメント間の内部売上高又は振替高	21,500	114	550	22,164	△22,164	―
計	18,292,132	8,092,372	2,043,228	28,427,732	△22,164	28,405,568
セグメント利益	1,360,578	269,677	13,261	1,643,517	△712,224	931,292

（注）１　セグメント利益の調整額△712,224千円は配賦不能営業費用であり、主なものは親会社管理部門に係る費用であります。

２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

３　本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1)　東　南アジア　：　シンガポール、タイ、マレーシア、ブルネイ、ベトナム、ミャンマー

(2)　その他アジア　：　中国、台湾

３．補足情報

（１）（参考）四半期個別業績

（参考）平成26年３月期第３四半期の個別業績（平成25年４月１日～平成25年12月31日）

①　個別経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年３月期第３四半期	21,265	41.8	599	―	1,210	―	647	―
25年３月期第３四半期	14,999	18.0	△638	―	33	―	△31	―

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
26年３月期第３四半期	30.24	―
25年３月期第３四半期	△1.45	―

②　個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年３月期第３四半期	35,194	27,250	77.4
25年３月期	36,161	26,672	73.8

（参考）自己資本　　26年３月期第３四半期　27,250百万円　　25年３月期　26,672百万円

（２）生産、受注及び販売の状況

①　連結受注実績

（単位：千円、％）

区分	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）		当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）		対前年同四半期 増　減（△）	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
内線工事	20,412,227	78.0	22,462,797	79.1	2,050,570	10.0
電力工事	3,890,857	14.8	4,692,042	16.5	801,185	20.6
空調給排水工事	1,405,418	5.4	735,037	2.6	△670,380	△47.7
機器製作	463,943	1.8	523,416	1.8	59,472	12.8
合計	26,172,446	100.0	28,413,293	100.0	2,240,847	8.6

②　連結売上実績

（単位：千円、％）

区分	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）		当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）		対前年同四半期 増　減（△）	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
内線工事	16,810,575	78.6	20,627,098	72.6	3,816,522	22.7
電力工事	3,038,184	14.2	6,032,983	21.3	2,994,799	98.6
空調給排水工事	1,001,887	4.7	1,175,218	4.1	173,330	17.3
機器製作	524,309	2.5	570,268	2.0	45,958	8.8
合計	21,374,957	100.0	28,405,568	100.0	7,030,611	32.9